

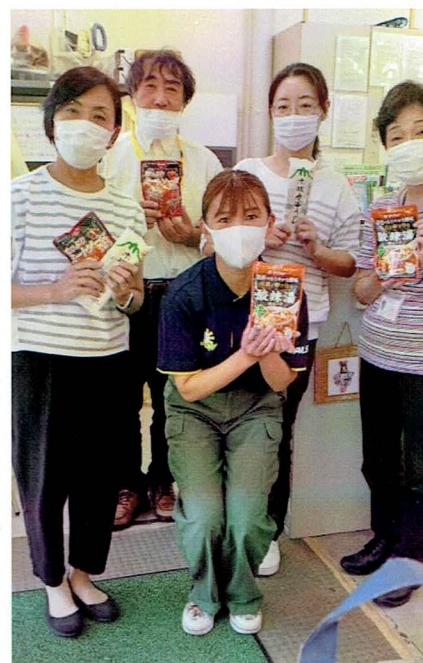


青葉区フードバンク通信



以下、現場からの報告です。

居宅介護支援事業所「KKかたくり鶴川」に行きケアマネージャー、介護福祉士の皆さんに「青葉区フードバンク」の活動をアピールし、併せて高齢者介護の現場の現状を聞いて来ました。今年に入って、度重なる物やサービスの値上げで、お年寄りの生活は追い詰められています。昨年までの節約「無駄使いをしない、程よく切詰める」ではとてもお金が足りなくて、儉約「必要な物も極力我慢して、出費を切詰める」生活だそうです。切り詰めるのは1・水道光熱費、エアコンは点けなくて、団扇か扇風機で我慢、電球の1つや2つ切れていても、取り替えられない。2・被服費は0円、下着が擦り切れていても、くつ下に穴があいていても、我慢、我慢、冬用の毛布を掛け布団代わりに使っているお年寄りもいます「冬が心配です」3・食費乗り切詰め、Sさん男性90歳、お弁当を頼んでいましたが、一日3食を2食にして、夕食は半分残して翌日の朝食に回す。デイサービスに行く日は、デイサービスで昼食を取るなのでお弁当は一日1食「夕食・朝食」だそうです。お年寄りは怒っています。勤めを引退したお年寄りは、ベースアップも昇給もありません、せめて食事は3食摂って頂きたいものです。



～9月の配布実施～

6日 夢見堂
4日・6日・8日 子ども食堂
11日 鴨志田地域ケアプラザ
11日・13日・15日 子ども食堂
18日 鴨志田団地集会所
20日 夢見堂

～10月予定～

2日・4日・6日 子ども食堂
9日 鴨志田ケアプラザ
11日 夢見堂
16日 鴨志田団地集会所
18日 夢見堂
23日・25日・27日 子ども食堂